

取扱説明書

品名 : ポータブル信号発生器
型番 : CDX-TMS138C

目次

はじめに	3
注意事項	3
概要	4
構成品	4
仕様	4
外形寸法図	5
操作	6
名称と説明	6
画面表示	7, 8
周波数設定	8
レベル設定	8
設定値保存	8
設定値読み出し	8
常点灯モード	9
初期化	9
著作権について	9
免責について	9
製品保証について	10

はじめに

この度は、ポータブル信号発生器をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用前に、取扱説明書の「注意事項」および「使用方法」をお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで、正しくお使いください。

注意事項

- ・ 本製品を絶対に分解したり修理・改造をしないでください。
- ・ 本製品が濡れた場合、そのまま放置せず布などで拭き取ってください。
- ・ 本製品を放り投げたり、落下させるなどはしないでください。
- ・ 本製品に異常があった場合、直ちに電源を切り使用を中止してください。
- ・ 当社指定以外の電池、ACアダプタは使用しないでください。
- ・ 濡れた手でACアダプタに触れたり、抜き差ししないでください。
- ・ DCジャック、コネクタに埃が付着したまま接続しないでください。
- ・ 車のダッシュボードや直射日光があたるなど、高温になる場所での保管は避けてください。
- ・ 本体の汚れを落とす際にシンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤系は使用しないでください。

概要

本製品は、単3電池6本、もしくはACアダプタで駆動する信号発生器です。
出力周波数700MHz～6000MHzの範囲を0.1MHz分解能、出力レベルは+10dBm～-59dBmの範囲を1dB分解能で設定可能です。RF信号出力はON/OFFボタンによる切替えが可能です。電池動作時に電池残量が少なくなった場合は”残量警告”を表示します。内部のPLL回路に異常があった場合は”PLL回路異常警告”を表示します。周波数とレベルの設定値を最大10個保存できる、メモリ機能を搭載しています。暗所の使用を想定し、一定時間点灯する通常モードと、常時点灯し続ける常点灯モードの切替えが可能です。

構成

本体	1台	
取扱説明書	1部	
検査成績書	1部	
校正証明書(有料オプション)	1部	
ACアダプタ(有料オプション)	1個	※標準では日本国内仕様 海外でのご使用は別途応相談

仕様

No.	項目	性能	備考
1	出力周波数	700MHz～6000MHz	
2	周波数分解能	0.1MHz	
3	周波数確度	±0.1ppm以内	+25°C±5°Cにおいて
4	周波数安定度	±1ppm以内	0°C～+50°Cにおいて
5	出力レベル	-59dBm～+10dBm	
6	レベル分解能	1dB	
7	レベル確度	±1dB以内	※1
		±1.5dB以内	※2
8	レベル安定度	±3dB以内	0°C～+50°Cにおいて
9	スプリアス	-70dBc以下	
10	高調波	-10dBc (typ)	
11	出力コネクタ	N(J)	
12	電源供給	単3電池またはACアダプタ ※3	ACアダプタ入力仕様 AC100V 50Hz/60Hz
13	連続動作時間	6時間以上	※4
14	動作温度範囲	0°C～+50°C	
15	外形寸法	191mm×126mm×33.4mm	D×W×H 突起物含まず
16	質量	約500g	電池含まず

※1 +25°C±5°Cにおいて、出力レベルが-19dBm～+10dBmの範囲。

※2 +25°C±5°Cにおいて、出力レベルが-59dBm～-20dBmの範囲。

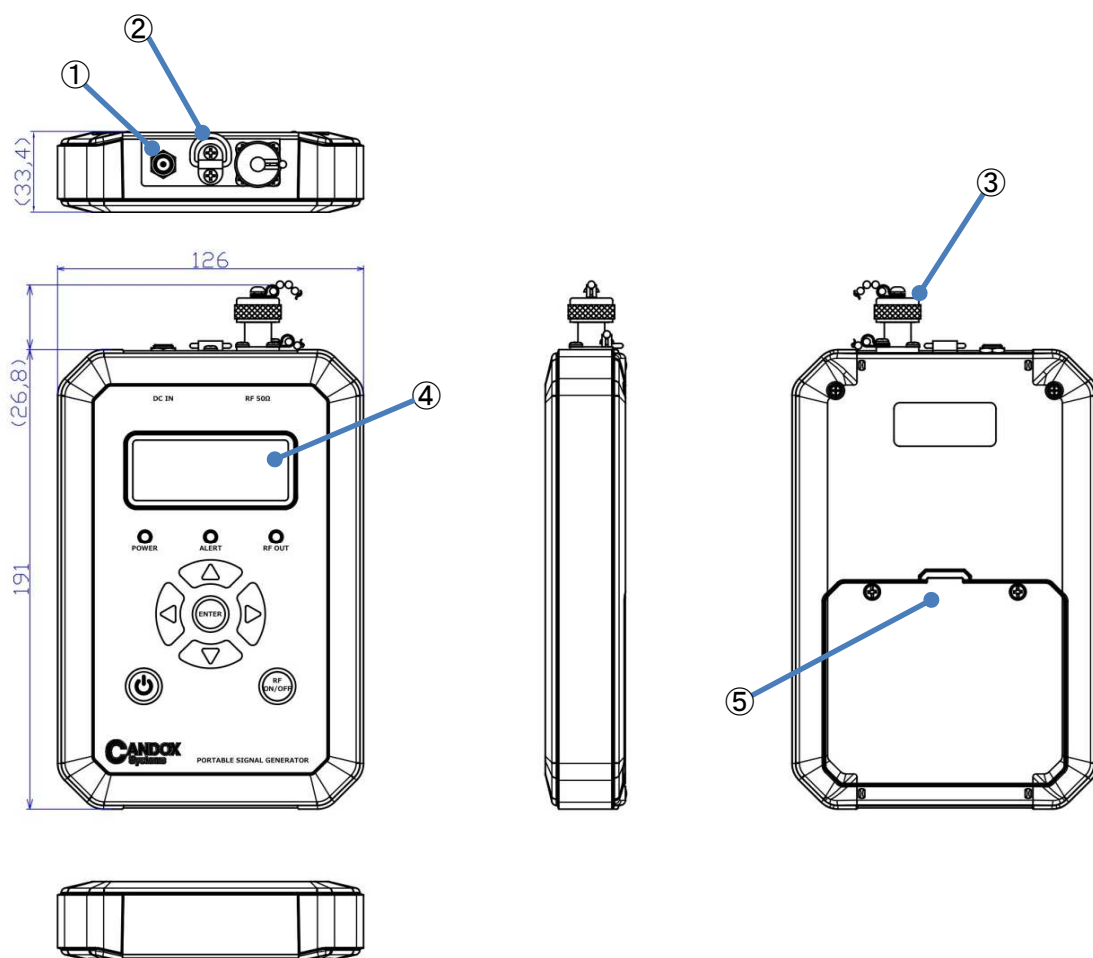
-40dBm以下のレベルでは、周囲環境により仕様値を超える恐れがあります。

※3 ニッケル水素電池の使用を推奨、ACアダプタはオプションとして別売になっています。

※4 ニッケル水素電池(1900mAh)を使用時。

ポータブル信号発生器

外形寸法図



単位:mm

- ①ACアダプタからのDC入力コネクタです。
内蔵された電池の充電は行われませんので、ご注意ください。
- ②持運びおよび作業の際に本体の落下を防ぐためのフック用リングを具備しています。
お客様がお持ちのフックにて、ご利用ください。
- ③N型接栓です。
落下防止チェーン付 防水用コネクタスクリューキャップが付属していますので、
外してご利用いただき、また運搬や保管の際はコネクタ保護のため取付けてください。
- ④ディスプレイです。
- ⑤電池の交換の際に蓋上部2か所のネジを外してください。
交換後、蓋のネジの締め忘れにご注意ください。

操作

本製品は7個のボタンで操作し、3種類のLEDで状態を表します。
各設定値はディスプレイより確認できます。

名称と説明

	名称	説明
	電源ボタン	3秒以上長押しで電源ON/OFFします。※5
	ENTERボタン	決定ボタンです。
	RF ON/OFFボタン	RFの出力をON/OFFするボタンです。
	カーソル移動ボタン	カーソルを左右に移動させるボタンです。
	機能ボタン	機能または設定値をUP/DOWNするボタンです。
	電源LED	電源ONの時、緑色のLEDが点灯します。
	警告LED	警告時に、赤色のLEDが点灯します。
	RF出力LED	RF出力がONの時、緑色のLEDが点灯します。

※5 本製品は電源をOFFしてもスタンバイ電流が消費されます。
長期間ご利用にならない場合、本体から電池を抜き取って保管してください。

画面表示

通常画面

```
▶FREQ      6000.0 MHz
LEVEL      10 dBm
LOAD MEMORY 1
```

- ▶ は、選択する項目を表します。
- ▷ は、選択中の項目を表します。
- は、選択中の桁を表します。

SAVE画面

```
FREQ      700.0 MHz
LEVEL      0 dBm
▷SAVE MEMORY 2
```

LOAD画面

```
FREQ      1000.0 MHz
LEVEL     -20 dBm
▷LOAD MEMORY 5
```

バッテリー残量低下警告画面

```
▶FREQ      6000.0 MHz
LEVEL      10 dBm
LOAD MEMORY 1
ALERT      BAT
```

PLL回路異常の画面

```
▶FREQ      6000.0 MHz
LEVEL      10 dBm
LOAD MEMORY 1
ALERT      PLL
```

電池交換、PLL回路異常の画面

```
▶FREQ      6000.0 MHz
LEVEL      10 dBm
LOAD MEMORY 1
ALERT      BAT, PLL
```

初期化の画面



周波数設定

- ① をFREQに合わせて を押します。
- ② が になりFREQが選択され、数字の下に が表示されます。
- ③ で変更したい桁を選択します。
- ④ で数値を変更します。
- ⑤ 希望の周波数に設定したら、もう一度 を押して周波数設定を完了します。

レベル設定

- ① をLEVELに合わせて を押します。
- ② が になりLEVELが選択され、数字の下に が表示されます。
- ③ で変更したい桁を選択します。
- ④ で数値を変更します。
- ⑤ 希望のレベルに設定したら、もう一度 を押してレベル設定を完了します。




設定値保存

- ① 保存したい周波数とレベルを設定します。
- ② をSAVE MEMORYに合わせて を押します。
この時、LOAD MEMORYになっている場合、 でSAVEに変更できます。
- ③ が になりSAVE MEMORYが選択され、数字の下に が表示されます。
- ④ で保存したい番号を選択します。
- ⑤ を押すと、設定値の保存が完了します。




設定値読み出し

- ① をLOAD MEMORYに合わせて を押します。
この時、SAVE MEMORYになっている場合、 でLOADに変更できます。
- ② が になりLOAD MEMORYが選択され、数字の下に が表示されます。
- ③ で読み出したい番号を選択します。
メモリ番号に保存されている周波数とレベルはFREQとLEVELに反映されます。
- ④ を押すと、設定値の保存が完了します。

常点灯モード

- ①  を押しながらか  を3秒以上長押しで電源を起動させます。
- ② 通常画面になったら  を離します。

初期化

- ① 通常画面で  を同時押しながらか  を一度押します。
- ② 初期化の画面になったら  を離します。
- ③ 初期化する場合はYesを選択、しない場合はNoを選択します。
初期化後、メモリは全て周波数700MHz、レベル-59dBmになります。

著作権について

ポータブル信号発生器(以下、本製品)および取扱説明書などの関連資料に関わる著作権、その他一切の知的財産権は、株式会社キャンドックスシステムズに帰属します。

免責について

本製品の本体および付属品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害に関して、当社は一切責任を負いません。
取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
本体内部に保存した設定値の消失については、原因や損害の内容・程度に関わらず、当社は一切責任を負いません。

製品保証について

保証期間

本製品の保証期間は、お客様との別段の取り決めがある場合を除き、製品の納入日から1年間といたします。

保証期間中に、製造上の原因に基づく故障が発生した場合は無償で修理いたします。ただし、下記に該当する場合は、保証期間中であっても保証の対象から除外させていただきます。

なお、保証の対象は製品本体に限られます。

保証範囲

- ・当社が認めていない改造または修理を行った場合。
- ・当社指定品以外の部品を使用した場合。
- ・取扱説明書に記載する使用条件を超えて製品を使用した場合。
- ・通常想定される使用環境以外で製品を使用した場合。
- ・取扱説明書または各種製品マニュアルの指示事項に従わずに使用された場合。
- ・不注意または不当な取扱いにより不具合が生じた場合。
- ・消耗品や付属品などの消耗による交換。
- ・火災、地震、風水害、天変地異、公害、塩害、異常電圧による故障および損傷の修理。
- ・製品を使用できなかったことによる損失および逸失利益。
- ・お客様のご依頼による校正。